

# 模擬患者さんレベルアップセミナー in 東北 2011

～あたたかな医療コミュニケーションを築くために～

病院で不安だったこと、聞きたかったことが言えなくて満足できなかったことはありませんか。医師、看護師の専門用語が分からない、インフォームドコンセントってなんだろう、、、

忙しい医療現場でのコミュニケーションがうまくいかないと、思い通りの治療を受けられなかったり、後悔したり、、、

東北地区で医療者、研修医、医学生、看護学生の医療コミュニケーションの向上のために模擬患者（Simulated Patient）の会がいくつか発足しています。模擬患者さん達は医学生、看護学生、研修医、若手の医療人などを対象とした教育に活躍されています。

今年度3回目を迎えた公開セミナーでは東北の模擬患者さんのレベルアップと交流をはかります。昨年に引き続き、日本での医療コミュニケーション指導で有名な岐阜大学医学部の藤崎和彦先生を講師に招きます。

東北地区の模擬患者さん、医療コミュニケーションに興味のある医療者、興味のある一般の方々を対象としますので、奮ってご参加ください。また、指導医、コメディカル指導者のコミュニケーション教育法のセミナーとしてもご利用ください。

**日時**

**2011年10月22日（土）**

13:30～16:30（受付12:30～）

※17:00から、同会場12Fのki-ichigoにて交流会（会費2,000円）を行います。

**場所**

**コラッセふくしま 3F 企画展示室**

（福島市三河南町1番20号 Tel: 024-525-4020）

**内容**

**第1部 13:30～14:20**

『講演：SP参加型実習での学びの質をアップさせるために必要なこと』

岐阜大学 医学教育開発研究センター 教授 藤崎 和彦 先生

**第2部 14:30～16:30**

『医療面接・医療コミュニケーション演習』

- ・響き合いネットワーク山形SP研究会
- ・仙台SP研究会DATE
- ・福島県立医科大学模擬患者の会

**対象**

医療コミュニケーションに関心のある方、  
模擬患者、医学生、看護学生、  
臨床研修医、医師、看護師、  
検査技師、栄養士、その他医療関係者



**お問い合わせ・お申し込み先 ※10月7日(金)までにお申し込みください**

公立大学法人福島県立医科大学 医療人育成・支援センター

Tel 024-547-1047 / Fax 024-547-1715 / E-mail CMECD@fmu.ac.jp

申込み用紙は裏面です

申込期限: 10月7日(金)

FAX番号 024-547-1715

# 模擬患者さんレベルアップセミナー in 東北 2011

～あたたかな医療コミュニケーションを築くために～

必要事項をご記入の上、お申し込みください。電話・メールでも受け付けます。

TEL 024-547-1047 / E-mail CMECD@fmu.ac.jp

福島県立医科大学 医療人育成・支援センター行

※1枚で2名さまのお申し込みができます。

お名前	ふりがな	年齢	歳
	お名前		
お勤め先			
ご職業(○で囲んでください)	会社員 教員 医師 自営業 学生 パート・アルバイト 無職 その他 ( )		
ご連絡先	ご住所		
	TEL		
メールアドレス			
交流会(○で囲んでください)	参加する      参加しない      (※当日、会費を徴収させていただきます)		

お名前	ふりがな	年齢	歳
	お名前		
お勤め先			
ご職業(○で囲んでください)	会社員 教員 医師 自営業 学生 パート・アルバイト 無職 その他 ( )		
ご連絡先	ご住所		
	TEL		
メールアドレス			
交流会(○で囲んでください)	参加する      参加しない      (※当日、会費を徴収させていただきます)		

## ■ アクセス

○JR福島駅西口から徒歩約3分

○駐車場のご案内

- ・コラッセふくしま有料駐車場  
(30分まで無料、以降30分毎100円)  
※共通サービス券が使用可能です

- ・近隣の民間有料駐車場  
(30分あたり100円～150円)

